

学校関係者評価報告書

愛媛県立宇和高等学校三瓶分校

学校番号 (38)

評価実施日		令和5年2月13日(月) *書面開催	
委員	氏名	所属等	備考
	竹崎幸仁	学校関係者評価委員	書面講評
	奥野柳之介	学校関係者評価委員	
	片山勇一	学校関係者評価委員	書面講評
	小谷和彦	学校関係者評価委員	書面講評
	樋口美和	学校関係者評価委員	
	神岡昌仁	学校関係者評価委員	書面講評
	黒田マヤ	学校関係者評価委員	
	宮本光靖	学校関係者評価委員	書面講評
	清家剛	学校関係者評価委員	書面講評
評価・提言等		提言等に対する改善方策等	
<p>1 学校運営等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コロナのために予定通りに出来なかった行事もあったようだが、体育祭・文化祭と少人数だからこそ伝わる生徒の絆、団結力を見ることが出来た。 ○ 学校へ行くことがあるが、生徒たちは元気なあいさつをしてくれる。 ○ コロナの影響で PTA の活動が思うように出来なかった。実施方法等も考えて出来れば良いと思う。 ○ 来年度から2学年のみの学校生活となり、生徒・保護者共に不安なこともあると思う。一度アンケートを実施して、「Q&A」で示して頂ければと思う。 <p>2 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICT 機器の活用について、来年度は高評価になるようご指導よろしくお願ひしたい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。来年度は行事運営に一層工夫を加え、行事の充実度を高めてまいります。 ・地域に根付いている挨拶習慣のおかげです。今後ともよろしくお願ひします。 ・5月に新型コロナが5類に移行する予定ですので、PTA 活動が再開できるのではないかと思います。 ・募集停止が明らかになってから、生徒の不安払拭に学校として取り組んでまいりました。学校生活の様子を見て、必要性を認めたら何らかの方策を取りたいと思います。 ・各教員が ICT 機器を活用した授業を多く取り入れるようになってきており、今後も更に生徒が興味・関心を持つ授業を実践できるように努めたい。 	

3 生徒指導・安全指導・特別活動

- 部活動・生徒会や各種研修など、ホームページなどを見て頑張っているなど感じている。
- コロナの影響でボランティア参加等は難しかったのではないかと思う。
- 部活動について熱心に行われているが、全国的に問題となっている先生への負担、監督・コーチの外部への委託等については今後どう取り組んでいかれるか。体罰やハラスメントに対して工夫されている点はあるか。

4 進路指導

- 6名の3年生も、卒業後の進路が決まったようで安心した。きっと本人たちが希望する進路にいけるのだと思う。

5 人権教育

- 保護者対象のアンケート結果の「学校は人権・同和問題について、積極的に取り組んでいる」と評価する人の割合が増えているのは、学校の取組の成果が出ているのではないかと思う。

6 現職教育

- 公開授業について、保護者や外部の人の参加を増やすために、もう少し周知方法を拡大してはどうかと思う。せっかく良い授業が行われているので、より多くの人に見てもらえばよいとも感じている。

7 保健・安全管理

- コロナ禍で対応が難しいことが多かったと思うが、学校の注意喚起により大きなクラスター発生もなく、学校活動が継続できていた。今後も、生徒が意識して感染症対策ができるよう指導してもらいたい。視力低下が気になるため、今後も取り組んでいく必要がある。

8 事務

- 樹木剪定及び除草作業が必要な時期に行われており、美しい学校環境づくりができています。中庭など、いつ行っても美しく整えられている。

9 その他

- 学習や進路等への指導が丁寧に行われていると思う。今後も各指導等、特に進路については最後までよろしくお願ひしたい。
- マニフェスト調査結果について、良い環境での教育が実施されていると感じる。引き続き関連する方々の満足度が高い学校現場であり続けることを期待している。
- 自己評価表が概ね達成出来ているようで、先生方のご指導に感謝している。B評価のものは、コロナがなければA評価になっていたと思う。
- 少人数のため、一人が占める割合が高い(1名の回答が約3%になる)ため、低評価になるのかと思ったが、良い評価になっているように感じる。これからも生徒一人一人へ寄り添った教育をお願ひしたい。
- 国も県も with コロナとして、感染症対策を行っての活動を承認している今日、昨年に引き続き今回も書面のみでの評価委員会となったが、県下どの高校も従うよう通知があったのだろうか。

・現在も専門的な知識を持つ外部コーチへの委託等は実施されているが、今後クラブ移行等の問題とも重なって、議論されていくと思う。専門的な知識のある外部コーチを活用して生徒のニーズに対応することも必要になってくる。体罰・ハラスメントについては毎日頃より教員に対して指導徹底されており、生徒からの指摘があれば、迅速に対応していきたい。

・今年度は、受験校や企業を早くから決定し、受験対策を行った者が多かった。オープンキャンパスや応募前企業見学に行き、納得して進路を選択していたように思う。今後も生徒の希望に寄り添い、進路指導の更なる充実に努めたい。

・コロナ禍で積極的な広報ができなかったため、今年度は生活福祉課と協力して、保護者を含め地域の方へ広報していきたい。
・今回の成果を大事にして、今後も生徒・保護者に安心した学校生活を提供できるように、人権啓発に努めたい。

・公開授業については、プリント、HPで周知している。これと共に、マチコミメール、インスタでも案内したい。

・感染症の予防と視力低下予防の啓発活動に努めたい。

・生徒保健委員会活動を充実させ、生徒の健康管理能力を高めたい。

・環境整備と安全管理を徹底し、修繕箇所の早期発見、早期対応を図りたい。

・今後も地域や保護者の方々の協力をお願いしながら教育活動を行っていききたい。

・学校評価については、教職員自身の評価よりも、生徒や保護者の方々からの評価の方が良い結果のようだった。今後も外部の方の要望に応えつつ、教育活動に取り組みたい。

・コロナ禍のために学校の活動に制限があったものの、出来る限りのことを行ってきた。来年度はさらに行事や特別活動など充実させていけるのではないかと思う。

・少人数であり、生徒も素直なため、全員に目を配り、丁寧な指導がしやすい環境が整っていると思う。今後も生徒の気持ちを大切に教育活動を行いたい。

・20人を超える会議での開催に、決定時点で不安があったため、書面開催とすることにした。今回の外部の方々の意見も確実に教育活動改善のために生かしていきたい。